

刊行にあたって

この論文集は、当研究所の研究員が業務の間を見ながら実験研究し、とりまとめたものであります。報文の中には関係各機関の皆様から報文として学会誌あるいは刊行物として共著で報告させていただいたものも掲載してあります。

当研究所は昭和48年2月に設立されてから、現在14年目になります。その間、研究開発を徹々たるものですが行ってきました。実験研究あるいは調査を独自に実施してデータを収集したものの、それをまとめる機会がなく、発表が遅れたものや、内容が不十分ではあるが新しい知見が1～2みられた研究などが机の中にねむったままで数年間を経てしまったものもあります。そのような眠ったままのデータを呼びおこして検討し、まとめたのが、今回の小雑誌という形で発行することになりました。

環境、特に海洋環境に関する研究は、言うまでもないことですが出来上がった製品を作ったり、新たな製品を開発するのは異なり、対象全てが未知の分野で、実験、研究、調査を進めていく過程の中から、更に色々な問題が次から次へと出てきております。定型がなく、判断材料の基礎から自分達で作りあげなければならない分野と言えるでしょう。当研究所では既成の方法だけにとらわれずに、精度の高い方法の開発、知見の蓄積を目指して、これから先も研究開発に力を注ぐ所存であります。また、1年単位で、このような小雑誌を刊行する事は、我々自身にとっても、問題の再認識、研究の方向性の追究、新しい手法の開発などを把握する上でぜひとも必要であると思われまます。

今回、この論文集を刊行するにあたって、関係各機関の皆様から掲載の御快諾を頂き、紙面をかりてお礼を申し上げますと同時に、今後ともよろしく御指導、御教授下さるようお願い申し上げます。

(株) 日本海洋生物研究所

岡 健 司